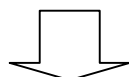


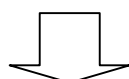
授 業 T i p s 集

芦屋高等学校 桑田 正二郎

授 業 に お ける 問 題 点 ・ 課 題 の 特 定	
セールスポイント（掴み）	授業支援ツールで語彙指導 （ 英語授業支援用ツール参照 ）
Before After （何ができていなかったか） （何ができるか／何ができただか）	<p>Before</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書，プリント，等で発音練習すると生徒の声がでにくい。 意味などの確認に時間がかかる。活動がやや単調。 <p>After</p> <ul style="list-style-type: none"> 顔を上げスクリーンを見ながらの発音練習は声が出やすい。また，生徒の注意力が増す。 各単語とその意味をひとつずつ短時間表示させ，発音と意味を同時に練習・確認できる。 ツールの自動再生が可能なので，授業者は生徒の活動状況をより観察しやすくなる。



改 善 策 の 検 討 （ Plan ） ・ 実 践 （ Action ）	
授 業 場 所	普通教室
授 業 形 態	一斉学習（語彙指導）
使 用 場 面	新出語彙の導入
使 用 I T	授業支援用ツールソフト(Word, Excel でも可能) 教師用ノート P C , プロジェクタ , スクリーン , (スピーカ)
準 備 難 度	I T 準初心者 (準初心者 = Word, Excel, 一太郎を使ったことがある)
対 象	高校 1 年生
単 元 名	「 Reading活動につながる語彙指導 」 使用教材 : <i>Milestone English Course 1</i> Lesson 6 “ Robopets ” Part 4 (Keirinkan)
指 導 目 標	語彙の定着（新出単語・語句の意味確認と発音練習）
授 業 手 順	<p>(1) スクリーン上の新出単語を各単語の横に表示される意味を意識しながら，聞こえてくる発音をリピートする。(2 , 3 回繰り返す)</p> <p>(2) 次画面で，英単語のみ，または意味のみが短時間で次々表示されるので発音または意味をマスターしているかテスト形式で確認する。</p>

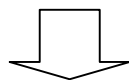


リ フ レ ク シ ョ ン (省 察)	
I T 導入前	進出単語の導入がやや単調で , 各授業での short memory としての語彙の定着度が低かった。その後の Reading 活動が円滑に進めにくかった。
I T 導入後	生徒の反応もよく , 声が出ると相乗効果で活動時の雰囲気や生徒の集中力も高まったように思う。一斉に同じ箇所を見ながらの活動 (flash card なども含めて) は効果的。
今後の課題	ソフトを自動再生している間に , 生徒の活動状況をもっとよく観察し , 机間巡視をしながら Cheer up していきたい。

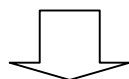
授 業 T i p s 集

芦屋高等学校 桑田 正二郎

授 業 に お け る 問 題 点 ・ 課 題 の 特 定	
セールスポイント（掴み）	授業支援ツールで速読演習 （ 英語授業支援用ツール参照 ）
<p>Before After</p> <p>（何ができていなかったか） （何ができるか／何ができたか）</p>	<p>Before</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文黙読後の Comprehension check テストを 1 回きりのペーパーテストで終わらせていた。折角作成した教材をもっと有効活用できないか。 プリントの配付，回収にかかる時間がもったいない。 速読演習，リスニング演習を限られた時間で効果的に導入できない。 <p>After</p> <ul style="list-style-type: none"> Comprehension questions の提示方法を変えることで，1 つのワークシートを Listening や Comprehension check 等の活動に活用できる。 スクリーンに表示。プリント配付の手間が省ける。 画面上にタイマーを設けることで，生徒の集中力が上がる。



改 善 策 の 検 討 （ Plan ） ・ 実 践 （ Action ）	
授 業 場 所	普通教室
授 業 形 態	一斉学習
使 用 場 面	速読演習，リスニング
使 用 I T	授業支援用ソフト（ Word, Excel でも可能 ）, 教師用ノート P C , プロジェクタ，スクリーン，（スピーカ）
準 備 難 度	I T 準初心者 （ 準初心者 = Word, Excel, 一太郎を使ったことがある ）
対 象	高校 1 年生
単 元 名	Reading活動 使用教材： <i>Milestone English Course I</i> Lesson 6 “ Robopets ” Part 4 (Keirinkan)
指 導 目 標	<p>（ 1 ）本文を積極的に聞いたり読んだりして，その内容を確実にとらえる。</p> <p>（ 2 ）英文を積極的に繰り返し音読し，正確に再生する。</p>
授 業 手 順	



リ フ レ ク シ ョ ン （ 省 察 ）	
I T 導入前	
I T 導入後	
今後の課題	